

循環研フィールドワーク

沖縄辺野古で平和をつくる環境戦略を考える

翁長知事急逝後の沖縄県知事選は9月30日になりました。米軍辺野古基地建設に県民はどんな決断を下すのでしょうか。日本政府・沖縄防衛局は大浦湾の自然生態系を破壊する土砂投入を強行するのでしょうか。地元の辺野古新基地建設反対運動は、どのように抵抗を続け建設阻止を実現しようとしているのでしょうか。沖縄県や名護市はどんな方向に舵を切るのでしょうか。沖縄の人々は本気で中国や北朝鮮の侵攻を恐れているのでしょうか。米軍や自衛隊が自分たちを守ってくれると思っているのでしょうか。選挙直後の現地の実態を、沖縄県基地対策課等のレクチャーや基地建設反対運動を続ける人々との交流から探ります。

循環研は2015年の安保法制議論を契機に「平和をつくる環境戦略」を考え続けてきました。今回は日米安保の矛盾が集中的に表出する辺野古の現場で、具体的に問題点・課題、解決の方向性を考えたいと思います。

実施日程 2018年10月11日(木) - 12日(金) 現地集合・現地解散

参加費 循環研会員 1万5千円 非会員 1万6千円 募集人員 10名

参加費には現地交通費、11日の1泊宿泊費・夕食・朝食代、ガイド・レクチャー謝礼を含みます。

沖縄までの航空券・交通費や昼食、飲み物代、旅行保険等は含まれていません。

【旅程】

10月11日(木) 10:45 沖縄県庁ロビー集合→11:00~12:00 基地対策課等によるレクチャー→12:00~13:00 県庁または周辺食堂で食事→13:30~14:00 嘉数高台展望台から普天間基地見学→16:00~17:00 辺野古新基地建設現場周辺を下見→17:30 名護市のホテルにチェックイン→18:30~20:30 ホテル近くのレストランで夕食を取りながら現地ガイド役住民と交流

10月12日(金) 7:30 ホテル出発→8:00~9:00 辺野古ゲート前行動等の見学→9:00~11:30 反対派住民のお話を聴き交流→12:00~14:00 食事・大浦湾見学→15:00~16:00 高江ヘリパッド周辺見学→17:00 本部町の美ら海水族館(那覇空港行高速バスあり)で解散

※現地集合・現地解散となります。観光・所用等は上記旅程の前後にご予定ください。

【参加申し込み・問い合わせ】

2018年9月28日までに下記循環研事務局にお申込みください。

Tel:03-6262-5946 Fax:03-5542-1062 E-Mail:junkan@nord-ise.com ホームページ: <http://junkanken.com>

〒104-0031 東京都中央区京橋 3-3-14 京橋 AKビル 6F NPO 法人循環型社会研究会事務局

FAX での申し込み 03-5542-1062

フリガナ氏名: _____ 所属・役職: _____

住所: 〒 _____

電話番号: _____ E-Mail: _____

●ご記入いただいた個人情報、本フィールドワーク関連のご連絡以外には使用いたしません。